



東部地域病院だより



その症状、花粉症かも!?

花粉症の正体は、花粉に対して人間の体が起こすアレルギー反応です。体の免疫反応が、花粉に過剰に反応して、鼻水や鼻づまり、くしゃみ、目のかゆみとなって現れる疾患のことをいいます。花粉を外に出そうとするために、「くしゃみ」で吹き飛ばしたり、「鼻水」「涙」で花粉を洗い流そうとしているのです。



風邪と花粉症の見分け方

花粉症は季節的にも風邪の流行する時期に重なります。このため、発症の初期ではくしゃみ、鼻水が症状として同じことがあります。

花粉症の主な症状

鼻水・鼻づまり

透明でさらさらした水のような鼻水が出る。



くしゃみ

立て続けに何回もくしゃみが出る。



目のかゆみ

目がとてもかゆく、涙が出ることもある。ときには充血します。



花粉症対策

- マスクやメガネ、スカーフなどを着用し、花粉の目や鼻への侵入を防ぎましょう。
- ウールなどを避け、表面がサラサラした素材のものを選びましょう。
- 手洗い・うがい、洗顔や洗眼を徹底しましょう。
- 外に干していた洗濯物は、付着した花粉を払い落としてから取り込みましょう。
- こまめに拭き掃除をしましょう。
- ストレスはためないように心がけましょう。
- 意識してバランスのよい食生活を心がけましょう。
- 外出から戻ったら上着などは玄関で脱ぎ、花粉を払い落として居間などに持ち込まないようにしましょう。
- 外出から戻ったら出来るだけ早くシャワーなどを浴びて花粉を洗い流しましょう。

花粉症に特有な症状を知り、おかしいなと思ったら、早めに医師に診てもらい、症状の軽いうちに治療しましょう。



患者満足度調査の結果



当院において実施した、患者さんへのアンケート調査の結果をお知らせいたします。この調査は、患者さんの率直な声をお聞きして、より良い医療サービスを提供するために毎年実施しているものです。今回も大勢の入院患者さん、外来患者さんにご協力いただきました。大変ありがとうございました。

今後も患者さんから頂いたご意見を参考に満足度の向上に努めてまいります。

調査概要



調査期間

入院：平成28年12月1日(木)～12月14日(水)

外来：平成28年12月8日(木)、9日(金)

	配付数	回収数	回収率
入院	250	242	96.8%
外来	635	551	86.8%

全体としてこの病院の満足度は？

全体として当院に満足しているかについて「満足」または「ほぼ満足」の回答が入院で83.7%で昨年よりも1.9%減。外来は77.2%で10.8%増となりました。頂いた「やや不満」「非常に不満」のご意見を真摯に受け止めて、改善に努めてまいります。

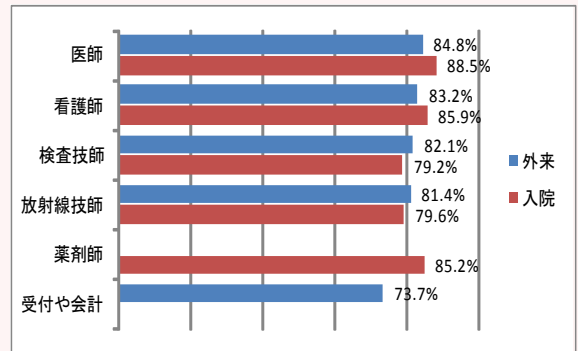
〔全体としてこの病院に満足しているか〕



●職員の対応について

「十分」または「ほぼ十分」が入院、外来ともにおおよそ80%の回答を頂きました。受付や会計に対しましては73.7%の評価に留まりました。

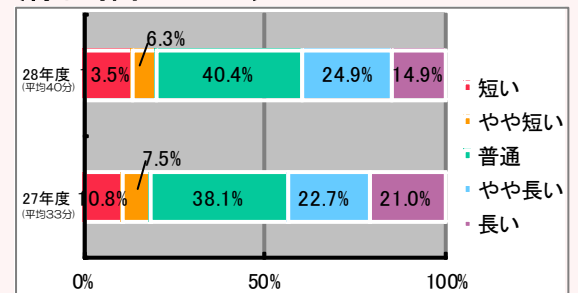
〔職員の対応について(ほぼ十分以上の割合)〕



●待ち時間の長さについて

予約時間から診察時間まで「やや長い」、「長い」の回答が39.8%で、昨年よりも3.9%減となりました。

〔待ち時間について〕



調査の結果につきましては、当院のホームページで公表を予定しております。

公益財団法人東京都保健医療公社 東部地域病院

電話番号 03-5682-5111 (代表)

HPアドレス (PC) <http://www.tobu-hp.or.jp/> (携帯)

